

## ① プラ回収・再商品化の推進

### <事例紹介 2>

「自治体と業界横断の協働で挑むつめかえパック水平リサイクル  
～神戸市実証 5 年間の成果と今後の展望～」

神戸プラスチックネクスト

つめかえパックリサイクルプロジェクトチーム

花王株式会社

研究開発部門 研究戦略・企画部 田川 直史

小林製薬株式会社

コーポレート戦略本部 経営企画部 上田 祐実

# 自治体と業界横断の協働で挑むつめかえパック水平リサイクル ～神戸市実証5年間の成果と今後の展望～



神戸プラスチックネクスト つめかえパックリサイクルプロジェクトチーム

花王株式会社、小林製薬株式会社

1

## 報告内容

---

1. プロジェクトの概要
2. つめかえパックリサイクルの推進、  
市民へ浸透させる取組み

2

## つめかえパックリサイクルに取り組む背景

### ■つめかえパックはリデュースに大きく貢献

- ・つめかえパック（フィルム容器）は、本体ボトルに比べプラスチック使用量が70~80%削減
- ・販売されている家庭用洗剤容器の約8割がつめかえ・つけえ用製品

### ■つめかえパックのリサイクルの難しさ

- ・複合素材であるため、リサイクルの出口は限られる。
- ・使用済みのつめかえパックの多くはサーマルリカバリーされる



プラ包装容器の資源循環の推進を目指すには、より高品質なリサイクルと再生需要の拡大が必要  
⇒回収の仕組みの構築、リサイクル技術の開発、社会全体の意識を変えていくことが重要

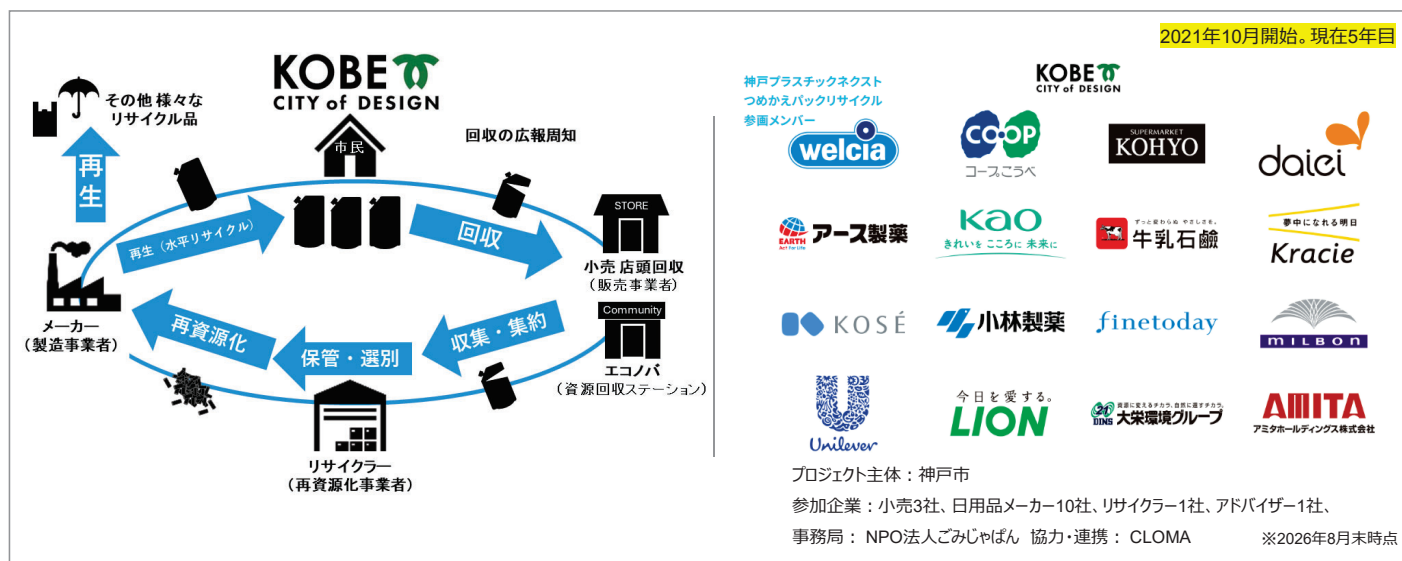
3

参照：プラスチック容器包装リサイクルファクトブック <https://kobeplasticnext.jp/wp-content/uploads/2024/12/factbook2511.pdf>

## 神戸プラスチックネクスト ~みんなでつなげよう。つめかえパックリサイクル~

つめかえパックが資源として回り続ける未来を目指し、神戸市と各企業が協働。

日用品のつめかえパックを回収・リサイクルして再びつめかえパックに戻す「水平リサイクル」を推進。

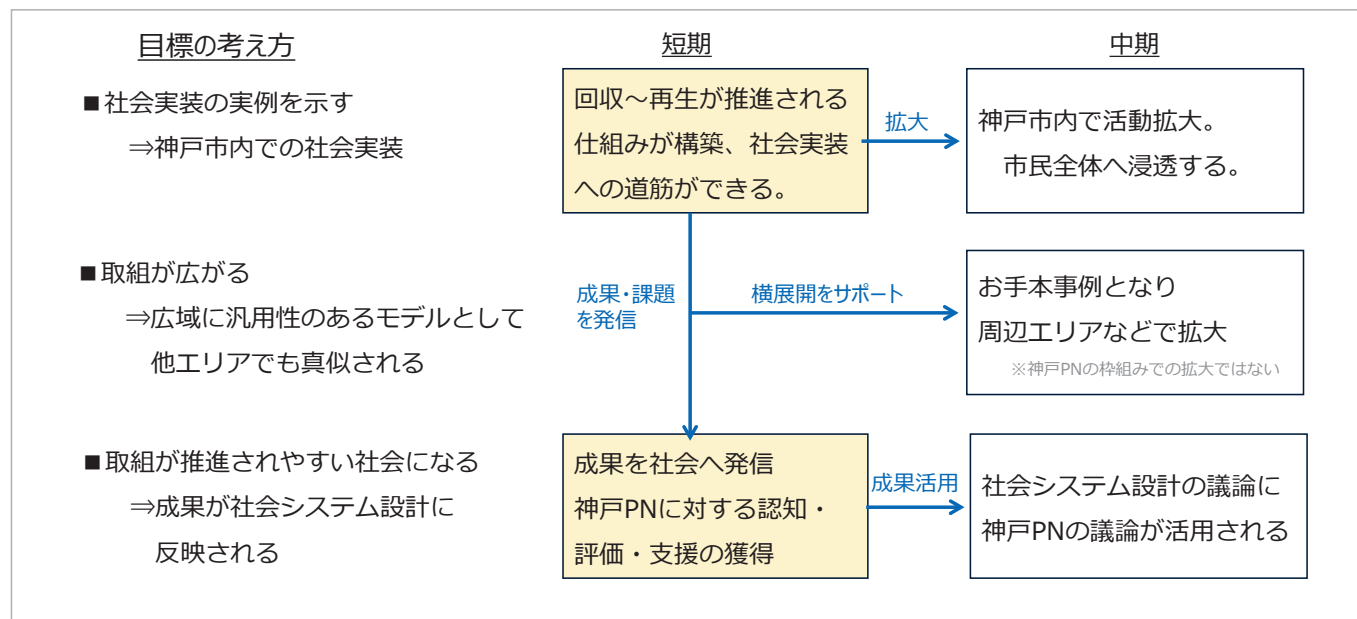


4

<https://kobeplasticnext.jp/next/tsumekae-pack-recycle/>

## プロジェクトの活動目標

神戸PNの役割：つめかえパックリサイクルの社会実装化が推進される実例を示すこと



5

## プロジェクトの運営での工夫：運営体制

※無断転載禁止

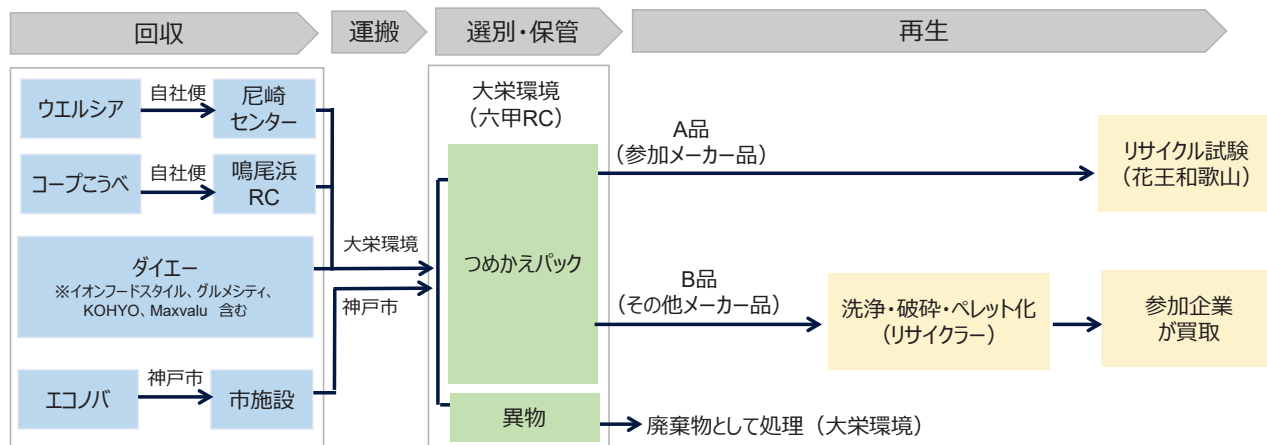
**運営** 【主体】神戸市 【幹事社】花王、小林製薬、ライオン 【アドバイザー】アミタ 【事務局】ごみじやぱん ※広報：プランニング・ポート

|                                                                   | 神戸市 | メーカー | 小売 | リサイクラー | アドバイザー・事務局 |
|-------------------------------------------------------------------|-----|------|----|--------|------------|
| <b>全体会議</b>                                                       | ●   | ●    | ●  | ●      | ●          |
| <b>戦略検討WG</b> リーダー：花王<br>プロジェクトの短中期の目標や戦略の策定、各主体の実行支援             | ●   | ●    | ●  | ●      | ●          |
| <b>認知拡大WG</b> リーダー：花王<br>市民への活動浸透に向けた認知拡大施策の検討と実施                 | ●   | ●    | ●  | ●      | ●          |
| <b>技術検討WG</b> リーダー：ライオン<br>つめかえパックリサイクルの社会実装に向けた要素の検討             |     | ●    |    | ●      | ●          |
| <b>回収つめかえバック利用拡大WG</b> リーダー：小林製薬<br>再生出口の検討（水平リサイクル、つめかえバック以外の出口） |     | ●    |    |        | ●          |

運営に関する役割と責任を明確化、各社の状況や関心を尊重した関わり方をつくり一体感を醸成<sup>6</sup>

# 資源再生のスキーム（活動初期）と取組例

※無断転載禁止



- ・市内73店舗＋エコノバ45施設 ※2026年7月末時点
- ・市がボックスを小売に設置し回収
- ・ボックスから出た時点で、プロジェクトの所有

取  
組  
例

認知拡大活動、  
市民の意識行動の理解、  
配送戻り便の活用検討 etc.

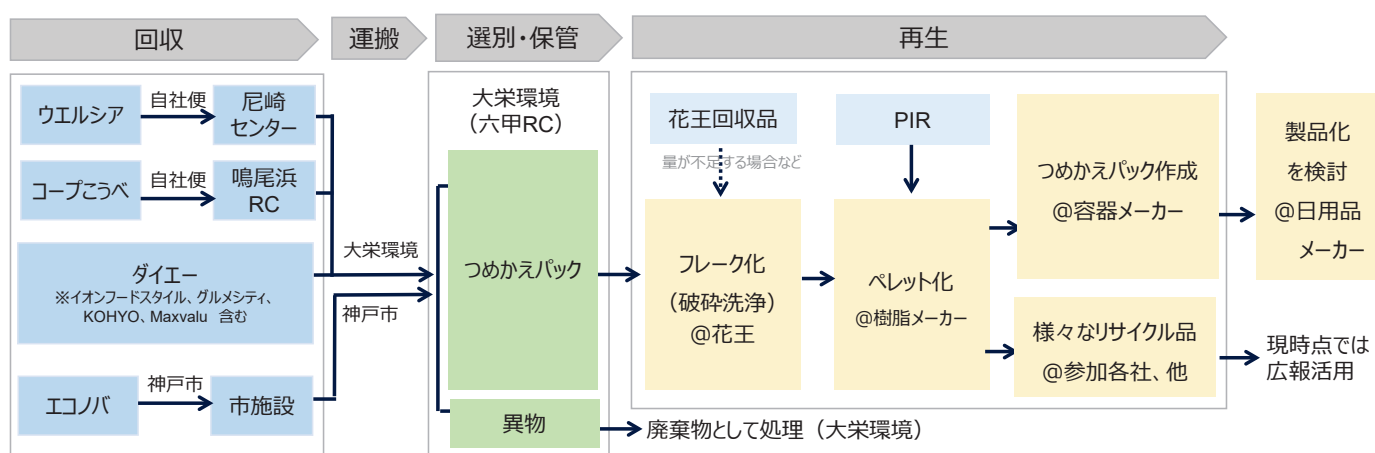
選別プロセスの  
最適化検討 etc.

水平リサイクルを検討できる状態づくり、  
再生出口の拡大 etc.

7

# 資源再生のスキーム（現在）

※無断転載禁止



- ・市内73店舗＋エコノバ45施設 ※2026年7月末時点
- ・市がボックスを小売に設置し回収
- ・ボックスから出た時点で、プロジェクトの所有

収集の効率化、参加メーカーが再生品を検討しやすくなる状態づくりなどを図り、  
基本モデルを構築。選別の負荷低減などの課題も存在。

8

市内73店舗・エコバ45施設に回収ボックスを設置。 小売固有デザインのポスターも掲出。

※2026年7月末時点



## ■回収状況

5年間の累積重量：約8.5t



目標は5t/年ペース。

拠点当たりの平均回収量向上を課題に、  
好調店分析などから生活者の意識行動の理解を進め、  
認知拡大のコミュニケーション施策作りと活用を推進中。

9

# 回収活動例：生活者の意識行動の理解をふまえた検討

## 生活者の意識行動の理解

回収量が多い好調店（コープデイズ神戸北町店）でのヒアリング（店頭イベント@'24年2月、回収協力者14名）

### 認知経路

資源回収コーナーで  
回収ボックスを見た

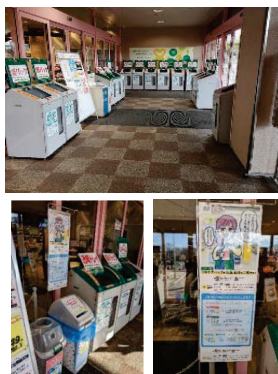
神戸市のお知らせ  
神戸市の  
ポイントアプリ  
ネットニュース

### 参加動機

他の資源回収の延長

ごみにならず、リサイクルされるから  
なんとなく環境にいいから

店舗の資源回収コーナー



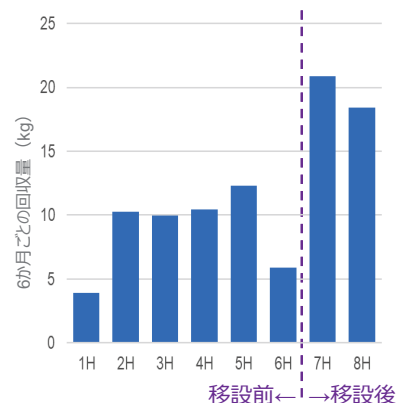
資源回収が浸透する拠点では、  
資源回収コーナーでの周知と回収の徹底が有効な策の一つ

## 回収拠点での実践

売場から資源回収コーナーへ

回収ボックスを移設

（コープこうべ店舗での回収量変化）



10

# 1. プロジェクトの概要

## 2. つめかえパックリサイクルの推進、 市民へ浸透させる取組み

11

## つめかえパック水平リサイクルの挑戦

### ■ 水平リサイクルの製品化検討を進める上での課題



**競合企業が集まり、水平リサイクルの社会実装という大きな志のもとで  
情報交換や意見交換を重ねたことで挑戦の第一歩を進めることができた**

12

## つめかえパック水平リサイクルの挑戦

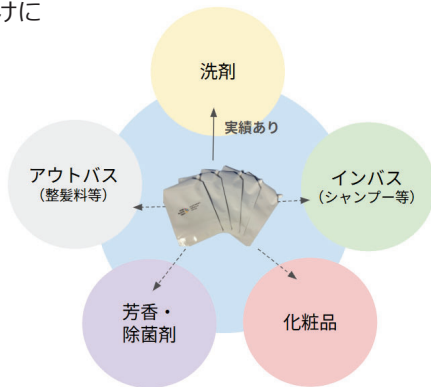
### これまでの取り組み

神戸PN発足前の2020年から花王とライオンが東京墨田区でつめかえパックの回収実証実験を開始。平行して水平リサイクルの技術検討も進み、2023年に製品化。複合素材の難リサイクル性の課題はクリアできたが、更なる普及に向けては業界全体での拡大が課題に



### 今回の挑戦の意義

日用品メーカーが集う本PJで水平リサイクルパウチの試作品を共同で試作し、複数社が様々なカテゴリの製品で評価することで、業界全体で水平リサイクルの製品化を検討するきっかけに



製品化には様々な課題があるが、競合の垣根を越えた仲間と共に課題解決に向き合っている

13

## その他のリサイクル推進のための活動

### ■ 再生出口の用途拡大

神戸市民に還元する様々なリサイクル製品の制作



ごみ袋



シェアリング傘



回収ボックス



### ■ リサイクルに関する知見の共有

PJ内外で知見を共有し、切磋琢磨できる場に

#### ● 情報共有

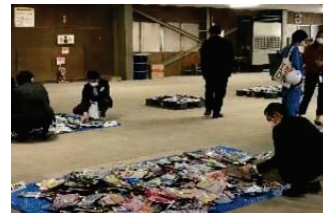
- ・フィルムリサイクル技術の紹介（花王 包装技術研究所）
- ・社外発表（学会など）の共有
- ・参画企業外からの知見の共有・出口の用途拡大の提案

など

#### ● 見学会



パイロットプラント見学



回収品の品質確認会

つめかえパック再生プロセスに関わる見学以外にも容りの工場見学なども実施

14

## ■ 試作品を通じた「未来の容器デザインワークショップ」で市民が資源循環を自分ごと化する機会づくり



### ＼体験頂いた市民の声／

・つめかえパックもリサイクルできるとは知りませんでした。牛乳パックやトレイ同様、今後は回収ボックスに持って行きます。私たちが取り組むことで、子どもたちの世代にはリサイクルが「当たり前」になってほしいです。(30代・女性)

・洗って乾かしてここに持ってくることで、もう一度つめかえパックの原料にすることが出来ると知り驚きました。出口が分かるといいですね。これからも未来のために回収に参加したいと思いました。(40代・女性)

実施日：2026/3/20・7/12 場所：御影クラッセSDGsイベント  
デザインワークショップ参加人数：約200名（3月・7月の合算）  
出典：神戸プラスチックネクストHP

**回収から再び製品へつながる循環を体感いただくことで  
市民のみなさまと「一緒に未来の循環を作っている」という強い一体感を育むことができた**

15

## First STEP：参画企業と市民の直接対話

参加企業と市民が直接対話し、水平リサイクルの想いと価値を共有することで、回収行動へつなげる。

出典：コープこうべHP/神戸プラスチックネクストHP



ブース出展@コープこうべイベント



ブース出展@ノビアスタジアム神戸



関西学院大学特別演習フィールドワーク

神戸市や参加企業が持つ様々な機会を活用しながら、累計22回のイベント実施、累計4000名以上の市民と対話。イベント参加者のプロジェクト認知度は、35～50%へ向上。参加企業・市民双方の当事者意識を高め、協働の土台づくりにつながった。

## Next STEP：市民の中で情報が自然と広がる仕組みづくり

一度接点を持った市民が、理解と共感を周囲へ広げていく流れを設計する

### 認知の入口を圧倒的に増やす

- ・広報誌・チラシ・SNS
- ・店頭・イベントでの接触

### 正しい情報が集まる情報基盤を整える

- ・HPで正しい情報を蓄積・発信する
- ・プロジェクト進捗や事例の見える化
- ・回収の意義が伝わるストーリー発信

### 市民が新たな語り手になる

- ・座談会・交流の場
- ・口コミ・紹介が生まれる工夫
- ・市民発の発信につながるアイテム整備

16

神戸PNの役割：つめかえパックリサイクルの社会実装化が推進される実例を示すこと

### 5年間の成果

- ✓ 市民へ認知と協力を呼びかけ、累計約8.5トンのつめかえパックを神戸市内で回収
- ✓ 自治体と企業が連携し、回収～再生が推進される仕組みを構築
- ✓ 競合の垣根を越え、複数の企業が水平リサイクルやその他のリサイクルの出口を検討
- ✓ 成果を社会に向けて発信するため、活動で得られた学び・成功事例のまとめを作成

### 今後の展望

神戸市民全体へ活動が浸透し、市内で更に拡大するだけでなく、  
周辺エリアで参考にされて取り組みが広がり、神戸PNの成果が社会システム設計の議論に活用されていく

17

## 神戸プラスチックネクスト 成果報告会



みんなでつなげよう。  
つめかえパック  
リサイクル

日時：2026年12月15日（火）13:00～

場所：神戸市中央区文化センター 1 F  
多目的ルーム  
+ オンライン配信

参加費無料・事前登録制

\*参加登録フォーム：2026年10月ご案内予定

内容：5年間の活動からみえた成果と課題のまとめ、  
パネルディスカッション etc.

18

